

12 主な故障状況と対処方法

当製品が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき確認してください。

取扱説明書に掲載している消耗部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。

以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない消耗部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。



部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障についてのお問い合わせ先

富士インパルス株式会社

技術サービス（東日本）

千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 04-7150-5991

技術サービス（西日本）

大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
シールがきれいにできない	ヒーター・センタードライテープ・シリコンゴムにゴミが付着していませんか	きれいな布で拭き取ってください
	センタードライテープ、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムが破損していませんか	センタードライテープ、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムを交換してください
	加熱時間が長すぎませんか	シールができる最短時間に設定してください
	冷却時間が短すぎませんか	加熱ランプが消えてから 2～数秒冷却時間をとるように目盛調整してください
ヒーターが切れやすい	加熱時間が長すぎませんか	シールができる最短の加熱時間に設定してください
	冷却時間が短すぎませんか	充分な冷却時間を設定してください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを交換してください
	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	-----	シール圧力が強い 仕様を参考してください
シールの仕上がり状態が左右で異なる (片方だけが溶けるなど)	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください

このような時は	ここを確認してください	対処方法
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか	シリコンゴムを交換してください
	-----	シールスタートのタイミングを早めに設定してください
シールはできるが加熱ランプが点灯しない	-----	加熱ランプが切れている可能性があります ※コントロールユニットの交換が必要です
電源スイッチをONにしても電源ランプが点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	電源コードが断線していませんか	
加熱ランプが点灯したままでヒーター、センタードライテープが焼けてしまう	-----	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
加熱ランプは点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていますか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの線を確実に取り付けてください
加熱、冷却ランプが同時に点灯する	-----	※シールタイマーの故障が考えられますので交換が必要です
電源が落ちる	シール加熱中に電源が落ちる (加熱ランプが点灯するまで長く感じる)	※電源側に適正電圧がきているか調べてください
		※シールタイマーの故障が考えられますので交換が必要です
	電源を入れたと同時に落ちる	※漏電している可能性があります

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

13 エラー表示が出た場合の確認事項と対処方法

エラー番号	対処方法他
	加熱中にスタート信号が OFF になった場合に表示されます
	電源異常エラー ・電源を一度 OFF にし、再び電源 ON 状態にした後、再設定を行ってください。
	冷却中の温度上昇感知エラー ・冷却中に温度上昇を検出した場合に発生します。レバーの片当たり、レバー押板のシリコンゴムを確認してください。
	温度上昇未検知エラー ・温度センサーが外れたり位置がずれたりしていませんか ・温度センサーが故障していませんか ・ヒーターが断線していませんか